



埼労基発 1018 第 1 号  
令和 3 年 10 月 18 日

各 位

埼玉労働局労働基準部長



### 死亡災害の撲滅に関する要請について

日頃より労働基準行政の推進について格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和 3 年の埼玉県内の事業場での労働災害発生状況は、9 月末集計で、死亡者数は 17 人对前年同期比 5 人 (41.7%) 増、休業 4 日以上の死傷者数も 4,991 人对前年同期比 988 人 (24.7%) 増と、いずれも大幅な増加となっております。

死亡災害について事故の型別では、「交通事故」6 人、高所からの「墜落・転落」4 人などとなっております。この「交通事故」6 人の災害発生状況をみると、①トラックで高速道路を走行中、車線変更したところコントロールを失い側壁に衝突したもの②トラックで高速道路を走行中、本線からインター出口方向へハンドルを切ったところバランスを崩し横転したもの、などとなっております、また、「墜落・転落」4 人の災害発生状況をみると、①ドラグショベルの解体作業中、溶断したブームとともに地上に墜落したもの、②建物 4 階で室内から窓ふき作業中、誤って墜落したもの、などとなっております。いずれの死亡災害も、実効あるリスクアセスメントの実施と対策が行われていれば未然に防ぐことができたものと考えられます。

このため、貴会におかれましても、死亡災害の撲滅に向けて、傘下会員に対し、別添「安全衛生管理自主点検表」を活用して、リスクアセスメントの実施の徹底を図るよう指導援助いただきますようお願いいたします。

※「死亡災害事例」及び「自主点検」は埼玉労働局ホームページに掲載しております。自主点検表はダウンロードして使用してください。

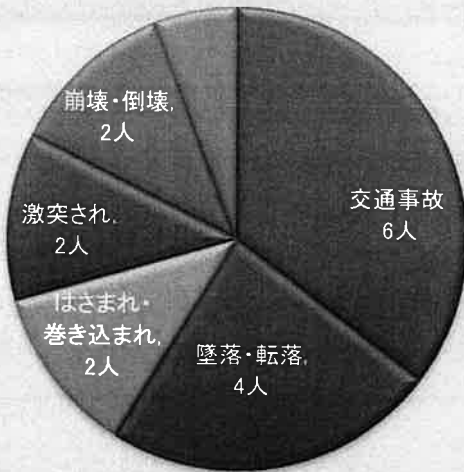
【埼玉労働局ホームページの掲載場所】

- ・「死亡災害事例」→「事例・統計情報」
- ・「自主点検表」→「重要なお知らせ」・「トピックス」→「死亡災害の撲滅に関する要請について」

死亡災害(前年比 9月末現在)

業種	令和2年	令和3年	増減	(人)
製造業	2	2	0	
建設業	8	5	-3	
陸上貨物運送事業	0	5	5	
農林業	0	0	0	
上記以外	2	5	3	
全産業	12	17	5	

その他, 1人



令和3年9月末の埼玉県内の事業場における労働災害による死亡者数は17人です。

全産業では前年に比べ5人増加しており、業種別では「陸上貨物運送事業」で前年に比べ5人増加となっています。

事故の型別では、「交通事故」6人、「墜落・転落」4人などとなっています。

労働災害ゼロの職場をめざしリスクアセスメントの実施を徹底しましょう！

死亡災害事例(抜粋)

- ① 2トン積トラックで高速道路を走行中、車線変更したところ、ハイドロプレーニング現象によりコントロールを失い、側壁に衝突したもの。
- ② フォークリフト（ナンバープレート付）を運転して、工場へ向かって公道を走行していたところ、公道脇の水路に横転したもの。
- ③ 建物の4階の窓ふき作業を行っていたところ、墜落したもの。
- ④ 建物内の階段を転落し、頭部を強打したもの。
- ⑤ 大型機械を工場内に搬入する作業中、同機械が倒れて下敷きとなったもの。
- ⑥ 掘削坑内で作業中、同坑内壁面に仮設されていたコンクリート板が倒れ、下敷きとなったもの。
- ⑦ 配送先の傾斜地に2トン積トラックを停めて降車したところ、傾斜地を逸走した2トン積トラックと建物との間にはさまれたもの。
- ⑧ ホイストが2基付いている天井クレーンで、H鋼を吊り上げたところ、連動したもう一方のフックがコンクリート製品用型枠（重さ2t）に引っ掛かり、滑り落ちて同クレーンの操作者に激突したもの。

## 交通労働災害防止対策

- 1 時間に余裕を持ち、長時間の連続運転にならないよう、適正な運航計画、労働時間管理を行きましょう。
- 2 安全運転、危険予知などを含めた、安全教育を行きましょう。
- 3 運行中に「ヒヤリ」とした地点と内容を共有し、危険予測に役立てましょう。
- 4 寝不足や体調不良が運転に支障をきたさないよう、健康診断実施と事後措置による健康管理を進めましょう。
- 5 悪天候(台風、大雪)などで運行に支障が予測される場合には、運行計画の変更やタイヤの交換、非常用携行品を揃えるなど準備を整えて運行しましょう。



## 墜落・転落災害防止対策

- 1 高所での作業には、足場等により作業床を設け、墜落防止用の囲い、手すり等を設けましょ
- 2 う作業床を設けることが困難な場合には、親綱を設置し安全帯を使用しま
- 3 しよう。
- 3 屋根・建物の解体や修理、ソーラーパネル設置など、短期間で終了する高所作業の場合には、親綱と子綱(安全ブロック)を使用しましょう。
- 4 はしごを使用する時は、上部と脚部に転移防止措置を講じましょう。また、昇降時には親綱又は安全ブロックを使用しハーネス型安全帯の使用に努めましょう。\*脚立についても3点支持で使用しましょう。



## 転倒災害防止対策



- 1 4S(整理・整頓・清潔・清掃)活動を徹底しましょう。
- 2 床面・通路は、くぼみや段差がなく滑りにくい構造とし、水たまりや雪・氷は除去しましょう。
- 3 通路・階段・出入口に物を放置せず、また、階段には滑り止めや手すりを設けましょう。
- 4 履物は、滑りにくく安定したものを着用し走らないことを徹底しましょう。
- 5 冬場の降雪・凍結による転倒・交通事故を防止しましょう。⇒スタッドレスタイヤの装着を。

## 荷役作業時の災害防止対策

- 1 予め、従事者の役割分担、運搬物の重量、適切な荷役用具、荷台への昇降方法等を確認し、作業上の安全確保を確実にしましょう。
- 2 フォークリフトによる荷役作業を行う場合、上記に加え、フォークリフト運転者の資格の有無、搬送ルート、フォークリフトの能力、荷台への積み方、従事者相互の合図等を確認しましょう。
- 3 荷役作業場は作業者と車両の通行帯を明示する、死角となる個所にはミラー等で視界を確保する、適切に照明を配置する等、作業環境を整備しましょう。
- 4 荷主と運送事業者との間で、定常的な荷役業務が行われる場合は、相互に安全作業に関する情報を共有するための協議の場を設けましょう。

## 「Safe Work SAITAMA」(セーフワークさいたま)について

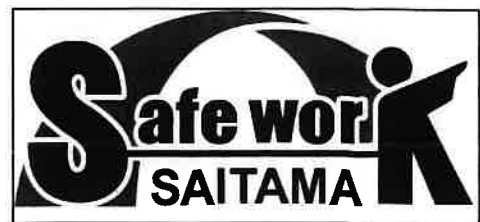
埼玉労働局では、「Safe Work SAITAMA」(セーフワークさいたま)をキャッチフレーズとして、平成30年度より「埼玉第13次労働災害防止計画」に取り組んでいます。

「Safe Work SAITAMA」ロゴマークは、労働災害の防止などを目的とする場合には自由にご活用いただけます。

詳しくは埼玉労働局ホームページ

(<http://saitama-roudoukyoku.isite.mhlw.go.jp/>)

をご覧ください。



「Safe Work SAITAMA」ロゴマーク



# 死亡災害撲滅に向けての安全衛生管理自主点検表



点検者						点検年月日											
労働災害 死傷者数	休業4日以上	令和1年		令和2年		令和3年		好事例又は要改善事項									
		直接雇用	派遣	直接雇用	派遣	直接雇用	派遣										
	休業1～3日																
	不休災害																
<b>安全衛生管理体制</b>																	
総括安全衛生管理者	<input type="checkbox"/> 選任	<input type="checkbox"/> 未選任	<input type="checkbox"/> 非該当	安全衛生推進者			<input type="checkbox"/> 選任	<input type="checkbox"/> 未選任	<input type="checkbox"/> 非該当								
安全管理者	<input type="checkbox"/> 選任	<input type="checkbox"/> 未選任	<input type="checkbox"/> 非該当	衛生推進者			<input type="checkbox"/> 選任	<input type="checkbox"/> 未選任	<input type="checkbox"/> 非該当								
衛生管理者	<input type="checkbox"/> 選任	<input type="checkbox"/> 未選任	<input type="checkbox"/> 非該当	安全衛生管理規定			<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無									
産業医	<input type="checkbox"/> 選任	<input type="checkbox"/> 未選任	<input type="checkbox"/> 非該当	産業医の作業場所等の巡視			<input type="checkbox"/> 有 (            回/年)	<input type="checkbox"/> 無									
専属産業医	<input type="checkbox"/> 選任	<input type="checkbox"/> 未選任	<input type="checkbox"/> 非該当														
安全衛生 委員会	設置	<input type="checkbox"/> 有 (委員            人、うち労働者側委員            人)						<input type="checkbox"/> 無									
	開催状況	<input type="checkbox"/> 有 (令和元年実績            回/年)						<input type="checkbox"/> 無									
	産業医の出席	<input type="checkbox"/> 有 (令和元年実績            回/年)						議事録	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無							
	議事録の労働者への周知	<input type="checkbox"/> 有		<input type="checkbox"/> 無													
点検整備体制		設備ごとの点検責任者の指名					<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	設備ごとの定期点検の記録			<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無				
<b>安全衛生管理活動</b>																	
リスクア セスメン ト	実施状況	<input type="checkbox"/> 有 (            年から開始)						<input type="checkbox"/> 無									
	実施内容 ※該当事項の全てを チェック	<input type="checkbox"/> 危険源の洗出し		<input type="checkbox"/> リスクの見積		<input type="checkbox"/> リスク低減措置		<input type="checkbox"/> 実施記録の作成									
過重労働対策		令和2年の時間外労働（休日労働を含む）の実績															
		①月100時間超過の者		<input type="checkbox"/> 有 (人数            人)		<input type="checkbox"/> 無											
		②月80～100時間の者		<input type="checkbox"/> 有 (人数            人)		<input type="checkbox"/> 無											
		③月45～80時間の者		<input type="checkbox"/> 有 (人数            人)		<input type="checkbox"/> 無											
		医師による面接指導			<input type="checkbox"/> 有 (対象数            人)			<input type="checkbox"/> 無		安全衛生委員会での調査審議			<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
メンタル ヘルス 対策	メンタルヘルス不調者	<input type="checkbox"/> 有 (人数            人)		うち休業者            人)		<input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 不明									
	実施内容 ※該当事項の全てを チェック	<input type="checkbox"/> 推進担当者の選任・周知		<input type="checkbox"/> 相談窓口の設置・周知		<input type="checkbox"/> 埼玉産業総合支援センター等の利用											
		<input type="checkbox"/> 心の健康づくり計画の策定		<input type="checkbox"/> スタッフ研修の実施		<input type="checkbox"/> 管理者研修の実施											
		<input type="checkbox"/> 労働者研修の実施		<input type="checkbox"/> ストレス調査、不調者の把握		<input type="checkbox"/> 衛生委員会等での調査審議											
<input type="checkbox"/> 職場復帰支援プログラムの策定																	
ストレス チェック 制度	実施状況	<input type="checkbox"/> 有 (集団分析の実施            有            無 )						<input type="checkbox"/> 無									
		実施結果報告書の提出						<input type="checkbox"/> 有 (            年            月)		<input type="checkbox"/> 無							
治療と仕 事の両立 支援		<input type="checkbox"/> 柔軟な労働時間の設定、仕事内容の調整等の配慮、措置		<input type="checkbox"/> 相談窓口等の明確化		<input type="checkbox"/> 年次有給休暇以外の休暇制度、勤務制度等の整備		<input type="checkbox"/> 産業医等産業保健スタッフの配置、対応手順等体制の整備									
		<input type="checkbox"/> 労働者、管理監督者等に対する研修等の意識啓発		<input type="checkbox"/> その他対策の実施（右欄に記入）													

※記入方法 ①該当する項目に☑を付ける。②該当する空欄に数字等を記入する。